

# 展覧会

## 県美プレミアムⅢ

11月17日(土)～2019年3月3日(日)

※毎月第2日曜日は公益財団法人伊藤文化財団のご協力により無料で観覧できます。

### 小企画

#### 「M氏コレクションによる J・J・グランヴィル」

19世紀フランスを代表する挿絵画家のひとりJ・J・グランヴィル(1803-1847)の、挿絵本や風刺画を一堂に展示します。



「J・マガザン・ビトレスク(1847年)より『第一の夢：罪と贖罪』

### 関連イベント

#### ■講演会

「19世紀フランス挿絵本の世界—グランヴィル、ガヴァルニ、ドーミエを中心に—」

講師：柏木隆雄氏(大阪大学名誉教授、大手前大学前学長、日本フランス語フランス文学会前会長)

2月9日(土) 14:30～(約90分) ※開場14:00

参加無料(要観覧券)

#### ■学芸員による解説会

2月23日(土) 16:00～(約45分)

参加無料(内容により要観覧券)

### 特集「類は友を呼ぶ」

複数の作品を比べながら鑑賞する展覧会です。作品同士の共通点や違いからそれぞれの特徴を浮かび上がらせませす。



国枝金三《港風景》1914年



辻愛通《宮浦》1942年  
ともに「光と影」のグループ

### 関連イベント

#### ■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日 13:00～(約45分)

参加無料(内容により要観覧券)

### コレクション展Ⅰ

#### 特集「境界のむこう」

3月16日(土)

～6月23日(日)

さまざまな境界と、境界線をひくことで見えてくるもの、そして、境界線をひくことのできないものという構成で作品を展示します。



浅原清隆《海を見た》1937年

### 関連イベント

#### ■学芸員によるギャラリートーク

3月30日(土) 16:00～(約45分)

参加無料(要観覧券)

#### ■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日 13:00～(約45分)

参加無料(内容により要観覧券)

### 特別展 没後130年 河鍋晩斎

4月6日(土)  
～5月19日(日)

幕末から明治初年にかけて活躍した河鍋晩斎(1831-89)の多様な作品群を紹介します。



《美女の袖を引く戯者たち》明治時代  
ピーティヒウム・ピシゲン  
市立博物館 \*通期展示

### 共催展 不思議の国のアリス展

3月16日(土)  
～5月26日(日)

10:00～17:00  
ギャラリー棟3階にて  
入場料：一般1,400円、大高生  
1,000円、小・中学生600円



アーサー・ラッカム  
《ニセウミガメ》1907年  
©The Korshak Collection

### 関連イベント

#### ■講演会「『不思議の国のアリス』はどんな話？」

講師：安井泉氏(日本ルイス・キャロル協会会長、英語語法文法学会名誉顧問、筑波大学名誉教授)

3月16日(土) 11:00～(約60分)

参加無料(要観覧券)

主催：関西テレビ放送、読売新聞社、東映  
問合せ先：ハローダイヤル 050-5541-8600  
(12月1日～5月27日 全日8:00～22:00)

# イベント

### 兵庫県美ボーダレスアートトーク

3月2日(土) 14:00～(約90分)

トークゲスト：やなぎみわ(美術家・舞台演出家)  
ミュージアムホールにて(定員250名) 聴講無料  
「美術」と「舞台」の両分野を往復するやなぎみわによる講演。(ホスト/ 蓑豊館長)

\* 当館ウェブサイト  
特設ページで1月31日  
(木) 10時から申込  
受付開始



《野外劇「日輪の翼」》2017年  
企画演出/やなぎみわ 原作/中上健次  
©bozzo

### ミュージアムコンサート

#### ■美術館の調べ

2月2日(土)  
ふたつの弦楽器の語らい  
～春を待つ、ヴァイオリンと  
ギターとのデュオ～



井上敦子 倉石アオミ

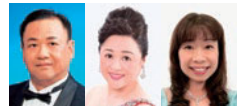
＜演奏曲目＞パガニーニ「協奏的ソナタ イ長調 Op. 61 M. S. 2」/ムニエル「スペイン風奇想曲」  
＜出演者のひと言＞ヴァイオリンとギターとの二重奏とそれぞれのソロをお届けします。弦楽器の明るく、あたたかく、優しい響きをお楽しみください。

◎井上敦子(ヴァイオリン) 京都市立芸術大学、英トリーニティ音楽大学卒業。ひょうごアーティストサロン賞受賞など。アレクサンダー・テクニークSTAT公認教師) ◎倉石アオミ(ギター) 仏ジョワン・ヴィル市立音楽院ギター科修了。ソロCD「ラ・ネージュ」をリリース。アレクサンダー・テクニークSTAT公認教師)

参加無料(要観覧券)

### 四季シリーズコンサート<冬>

2月3日(日)  
兄妹コンサート  
～月の冬から  
花の春へ～



澤井宏仁 坪田雪 鷺見周子

＜演奏曲目＞ヨハン・

シュトラウスII「春の声」/下村正彦「花の雲」/モーツァルト「夜の女王のアリア」/ピクシオ「マリウ愛の言葉を」ほか

＜出演者のひと言＞月と花の美しく楽しいプログラムでお届けいたします。◎澤井宏仁(バリトン) 大阪音楽大学大学院オペラ科修了。イタリア・ミラノ留学。第34回全日本学生音楽コンクール西日本第1位、第4回飯塚新人コンクール第1位など。大阪音楽大学講師、関西二期会会員、神戸オペラカンパニー代表) ◎坪田雪(ソプラノ) 大阪音楽大学大学院歌曲研究室修了。第4回日本の歌コンクール歌曲部門第1位金賞、第1回中国音楽コンクール声楽上級部門神戸市民文化振興財団賞受賞。東京二期会、横浜シティオペラ各会員) ◎鷺見周子(ピアノ) 神戸大学教育学部音楽科卒業、神戸大学大学院修了。オーストラリア・モーツァルトウム音楽大学にてピアノ演奏家ディプロマ取得) アトリエにて 14:00～ 全席自由2,500円

#### ■美術館の調べ

2月9日(土)  
PAC オーケストラ  
室内楽at美術館



柳響麗 杉浦文 奥田敏康

＜演奏曲目＞バッハ「ゴールドベルク変奏曲(抜粋)」/ピアノ「プエノスアイレスの春」ほか

＜出演者のひと言＞稀に見るヴァイオリン、ヴィオラ、コントラバスの三重奏!ぜひ聴きに来てください!◎PACオーケストラ=兵庫県立芸術文化センター専属オーケストラとして2005年9月に設立。オーディションで選ばれた世界各国の若手奏者で編成。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。当日出演は柳響麗(ヴァイオリン)、杉浦文(ヴィオラ)、奥田敏康(コントラバス)によるトリオ演奏。  
参加無料(要観覧券)

#### ■美術館の調べ

2月16日(土)  
古谷華梨ピアノリサイタル



古谷華梨

＜演奏曲目＞ベートーヴェン「ピアノソナタ第26番 変ホ長調「告別」」/デュカス「ピアノソナタ 変ホ短調」

＜出演者のひと言＞ドイツとフランス、2つの国の大作作曲家による渾身のソナタを演奏させて頂きます。どうぞお楽しみください。◎古谷華梨(ピアノ) 京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻4回生。第1回シゲルカワイ国際ピアノコンクールセミファイナル奨励賞)

参加無料(要観覧券)

#### ■美術館の調べ

3月2日(土)  
川島幸子ソプラノリサイタル



川島幸子 川島基

＜演奏曲目＞ヴェルディ「歌劇『リゴレット』より「麗しの人の名は」」「歌劇『椿姫』より「花から花へ」」ほか  
＜出演者のひと言＞神戸出身で、現在愛知県立芸術大学で教えております。関西での演奏は10年ぶり、このような機会を頂き大変嬉しく思います。◎川島幸子(リリック・コロラトゥーラソプラノ) ドイツ国立ワイマール「フランツ・リスト」音楽大学オペラ科首席卒業。第12回チャイコフスキー国際コンクール声楽部門・セミファイナリスト、第10回R.ザンドナイ国際オペラコンクール・R.ザンドナイ賞受賞。